

補足の問題提起

2021年2月24日

柳川範之

経済再生に向けて～緊急事態宣言後を見据えた取組の強化～

経済再生に向けて、重要なのは

人材育成を通じた雇用と賃上げの好循環の実現

デジタル化・グリーン化に加えて、人への投資・人材の高度化を大きな目標にすべき

ただし、人材の高度化は、それぞれの立場に応じた木目の細かい対応が必要

- ・ 孤立や生活困難等の課題を抱えている人々の実態に寄り添う支援
 - ・ 非正規の離職者等の再就職につながるような教育訓練の提供
 - ・ より成長性の高い分野へ人の移動を促進するためのスキルアップ
 - ・ 先端分野の高度人材をより増やすための教育システムの提供
- 等、それぞれ対処すべきことが異なる。

産業構造の急速な変化に対応すべく、

世界は人材の再教育支援に政策的にも力を入れている

そもそも日本は、教育訓練に対する支援がかなり低い

ビジネスモデルの転換や新産業創出のためにも、

**それぞれの状況に応じた「人への投資・人材の高度化」の具体的実効策を
早急にまとめ、安心の提供と経済活性化の起爆剤とすべき**

2050年温暖化ガス排出量実質ゼロに向けたグリーン・ニューディールの実行を

人々の意識改革、新技術・新産業の創出、国際ルールの形成が

同時に求められる問題

**財政政策の有効な活用が重要。規制改革や産業政策を含めた経済政策と環境政策
をうまく連携させて、一体として推進することが不可欠。**

そのための基本コンセプト作りと、時間軸とKPIを意識したロードマップが必要